

まちづくり交付金 フォローアップ報告書  
岩井・辺田地区

平成23年6月

茨城県坂東市

# 1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	移動時間の短縮	分	25	20	20	確定 ●	○	あり	20	H23年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	予定していた街路事業のほぼ全線が開通したことから、当初の目標を達成できた。
指標2	交通事故件数	件/年	20	17	11	確定 ●	○	あり	13	H22年12月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	街路の整備により通行車両や歩行者の安全が図れたため、交通事故件数が減少した。
指標3	商店街への来街者数	人/日	1,140	1,500	1,367	確定 ●	△	あり ●	1,625	H23年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	街路や公園の新設により地域の利便性が向上し、商店街への来街者数が増加した。
指標4	ネットワーク化された歩行空間延長	m	3,150	4,910	4,910	確定 ●	○	あり	4,725	H23年3月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	長谷・藤田線及び辺田・本町線(県事業)の進捗が不十分で、目標値にはやや届かなかった。
指標5	イベントの数の増加	回/年	5	15	10	確定 ●	△	あり ●	22	H23年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	街路や公園の新設により地域の利便性が向上し、イベント数が増加した。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標2					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	交差点の改良による渋滞解消及び交通安全の確保	交差点の改良及び周辺の幹線道路・生活道路を整備することにより、渋滞の解消及び交通安全の確保を図る。	平成22年度から、隣接する新規地区「辺田地区」において、都市計画道路三本松・中西線及び生活道路の整備を進めている。	
	公園や歩道の維持管理 公園等の利用促進	公園や歩道の良好な環境を維持するため、年間を通して管理委託を実施している。	清掃・除草等の管理委託を実施することにより、良好な環境の維持に努めている。	
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	中心商店街における来街者数の増加	平成22年度から月1回を基本として、中心商店街で歩行者天国を実施している。	各月の歩行者天国では、毎回新たに5千人～1万人の来街者を呼び込んでいる。	

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項